

中学部の特色

1 中学部の取組

(1) 中学部の目標

- ア 基礎的・基本的な知識及び技能を活用して、課題解決をするために必要な能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う。
- イ 自他の生命を尊重し、規律ある生活をする中で、たくましい心と体の育成を図る。
- ウ 自己理解・他者理解を深めることで積極的に人と関わる力を高め、自立し社会参加する資質を養う。

2 教育実践例 ～一人一人を尊重し、その育ちと学びを大切に～

(1) 各教科の指導の充実

- ・ A～Cの三つの教育課程で、個々に応じた内容の学習に取り組んでいます。

教育課程 A (例：中1)

	月	火	水	木	金
1	学活	総合	道徳	音楽	技家
2	数学	社会	英語	美術	技家
3	保体	英語	保体	国語	英語
4	自活	英語	自活	国語	自活
5	理科	国語	社会	数学	国語
6	理科	数学	数学	社会	理科

教育課程 B

	月	火	水	木	金
1	学活	日/美	日/作	日/自	日/作
2	自活	美術	作業	自活	作業
3	保体	音楽	保体	道徳	音楽
4	日生	日生	日生	日生	日生
5	生単	数学	生単	国語	生単
6	生単	国語	総合	数学	生単

教育課程 C

	月	火	水	木	金
1	自活	自活	自活	自活	自活
2	学活	音楽	保体	音楽	保体
3	自活	自活	自活	自活	自活
4	自活	自活	自活	自活	自活
5	生単	生単	生単	生単	生単
6	生単	生単	生単	生単	生単

保体：保健体育 技家：技術家庭 総合：総合的な学習の時間 自活：自立活動
 日生：日常生活の指導 生単：生活単元学習 作業：作業学習

(2) 各教科や各教科等を合わせた指導の充実

- ・ 教科間や行事等（社会見学など）で授業内容に関連をもたせて教育効果の向上を図ります。
- ・ 作業学習では、作業活動を学習活動の中心にしながら、働く意欲や生活する力を高めます。



作業学習
(油すいとーる作り)

(3) 交流及び共同学習の充実

- ・ 半田中学校「フレンドリー交流」
半田高等学校「HR交流」「読書交流」
半田農業高等学校「グリーンライフ交流」
半田商業高等学校「課題研究交流」等
- ・ 交流を通して望ましい人間関係、社会性を学びます。



フレンドリー交流
(WEBでの交流)

(4) 校外学習の充実

- ・ 行事等の準備のために公共交通機関を利用するなどして、買い物学習等を実施し、社会性を高めます。

(5) ICTの活用の充実

- ・ タブレット端末等を使って調べ学習を行ったり、調べた内容をまとめたりして、ツールとしてICTを活用し、学びの質を高めています。また、一人一人の目標に応じて支援機器を活用し、コミュニケーション能力の向上を図ります。



ICTの活用

(6) キャリア教育の充実

- ・ 一人一人の将来の生活を見据えて、中学部段階における指導の充実を図ります。
- ・ 地域の職場（商業施設、就労支援施設等）の見学や体験をします。